

TAKIDASHI カフェ

日時：2014年9月20日(土)、21日(日) 12時から13時30分まで

場所：グランモール公園 美術の広場(横浜市西区みなとみらい3-4-1)

★小雨決行、荒天中止

(台風接近、強風、雨の場合)

「炊き出し」とは本来、災害や事故等で食事を確保できなくなった人々に飲食物を提供する行為をいいます。

高度経済成長期の日本において様々な現場で活躍した日雇い労働者が全国から寄せ集められたまち・釜ヶ崎。1992年以降バブル崩壊にともない失業者が増え、地域内で一日1200人が野宿を余儀なくされる状況になりました。現在は高齢化した多くの生活保護者が暮らします。

釜ヶ崎での炊き出しは野宿者に温かい食事を提供するだけでなく、信頼関係をづくり、情報交換を行い、生活自立への足掛かりをつくる場でもあります。

ヨコハマトリエンナーレ2014に参加している「釜ヶ崎芸術大学」が取り組むTAKIDASHI カフェ。釜ヶ崎を拠点に現役で活動する炊き出し責任者(炊き出し番長)と、運動や闘争を経て人々が地域の中で働くための新しい仕組みなどをつくりだしてきた釜ヶ崎日雇労働組合の元委員長を迎えます。横浜トリエンナーレサポーター「ハマトリーツ！」とともに「炊き出し」を実践。みなとみらいに集う人々がともにどんぶりごはんを食べながらお互いの話に耳を傾け、学びあいます。

会場へのいきかた

JR 桜木町駅から動く歩道をとおり、ランドマークプラザの中を海のほうへ向かって歩く。(桜木町駅からあるいて10分くらい)

→ ランドマークプラザを抜けて、屋外に出たところを左に曲がり、道路にかかった橋をわたると、テントとのぼりがみえてきます。

テントの近くでお待ちください。

